

別紙標準様式（第6条関係）

会議録

会議の名称	第3回枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会 指定管理者選定委員会
開催日時	令和元年10月2日（水） 開始時刻 18時30分から 終了時刻 20時30分まで
開催場所	別館4階第2委員会室
出席者	会長：相模 太朗 委員、副会長：服部 純子 委員、 委員：加嶋 章博 委員、武田 重昭 委員
欠席者	なし
案件名	1. プレゼンテーションについて 2. 採点について 3. その他
提出された資料等の名称	資料19 採点表 資料20 評価コメント記入用紙
決定事項	・申請団体（3団体）の提案内容に対する採点及び評価コメントを10月31日までに事務局に提出する旨を決定。 ・評価コメント等については、事務局で取りまとめ10月25日開催の第4回委員会に提出する。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第6号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議・調査等を行うため。
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	本委員会の答申後に公開
傍聴者の数	—————
所管部署（事務局）	社会教育部中央図書館、土木部みち・みどり室

## 審議内容

(開会 午後6時30分)

(会長) それでは、第3回枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会指定管理者選定委員会を開会します。

まず、事務局から委員の出席状況と本日の進め方について説明をお願いします。

(事務局) 本日の出席委員は5名で、委員全員のご出席をいただいております、会議として成立していることを報告させていただきます。

それでは次に、資料の確認をさせていただきます。

本日お配りしておりますのが、委員会の次第書と、資料19『採点表』、また、資料20『評価コメント記入用紙』でございます。

また、参考資料1『枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会指定管理者選定委員会プレゼンテーション進行』、参考資料2といたしまして、『資料6指定管理者選定基準』に係る補足説明資料』。

最後に、参考資料3といたしまして、『指定管理料の額による得点(400点満点)の算出方法』でございます。

資料としては以上になりますが、そのほか、申請団体の申請書一式の写しや採点メモ等につきまして、それぞれお手元でございますでしょうか。

なお、本日は、前回、9月19日の委員会でご決定いただきましたとおり、申請団体のプレゼンテーション、また、採点に関する確認など、必要な審議を行っていただく予定をしております。

説明は以上となります。

(会長) ただいまの事務局からの説明について、委員の皆様からご質問、ご意見はございませんか。よろしいですかね。

<質問等なし>

### 案件(1) プレゼンテーションについて

(会長) それでは、次に移ります。

案件(1)「プレゼンテーションについて」を議題とします。

プレゼンテーションに入ります前に、まず、申請団体の事業計画の提案内容と枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場に係る確認事項に関して、評価への観点や考え方など、共有すべき認識などについてご協議いただきたいと思っております。

まず、事務局から採点方法について説明をお願いします。

(事務局) それでは、ご説明します。前回の委員会においてご確認いただいた内容とも重複しますが、ご了承のほどお願いいたします。

審査においては、団体から提出された事業計画確認事項一覧をベースに作成

し、前回お配りした資料でございます、A3横長の採点メモ、こちらをご活用いただきながら、資料19の採点表にAからEまでの5段階でご記入、ご採点いただくものでございます。

指定候補者の選定における内容審査は、申請団体から提出のあった事業計画書が本市が求める確認事項を満たしているかをご確認いただくとともに、加点事項に該当するかをご判断いただき、A評価からE評価として採点いただくものです。

この評価から、各申請団体の内容審査の得点を600点満点に換算し、これに指定管理料の額による得点400点満点を加算した総合評価により、指定候補者を選定しようとするものです。

指定管理料による得点については、参考資料3をごらんください。

最低と最高の指定管理料を提案した申請団体の点数差は400点満点中、2.31点となりました。

評価につきましては、お手元にお配りしております参考資料2「資料6 指定管理者選定基準に係る補足説明資料」をご参照いただければと存じます。

なお、本日のプレゼンテーションにおいては、先ほど申し上げた採点メモもご活用いただきながら、確認事項や加点事項に関して、申請団体の事業計画書等の書面からは読み取れない部分などについて、ご確認いただければと考えております。

最後に、資料20の評価コメント記入用紙についてご説明します。

これは、今回の指定候補者選定において申請団体の採点・評価を行っていただくに際し、その申請団体に関してよかった点、よくなかった点などの評価理由についてご記入いただくものでございます。

最終的には、委員の皆様それぞれの採点結果を集計したものと指定管理料の額による点数を合計した総合評価の点数、これに各委員にご記入いただいた評価コメントを一本化し、あわせたものを議会等に公表していくこととしております。

なお、次回、第4回目の委員会において、採点結果の集計及び一本化したコメント案をご提示させていただく予定としております。

説明は以上です。

(会長) ただいまの説明に対して委員の皆様からご質問、ご意見はございませんか。よろしいですか。

<質問等なし>

(会長) ないようですので、それでは次に、プレゼンテーションを実施する前に、申請団体の事業計画の内容や採点に関して、委員の間で共有しておくべき事項について、委員の皆様からご意見ございませんか。よろしいですかね。

<意見等なし>

(会長) ないようですので、準備がよければ「プレゼンテーション」を実施したい  
と思います。事務局のほうで申請団体の誘導をお願いします。

<申請団体①(図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体) 入場>

(事務局) それでは、ただいまからプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお  
名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたら  
ベルでお知らせし、所定の10分になり次第、終了とさせていただきますので、  
ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの  
質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

#### [申請団体①の出席者、自己紹介]

(申請団体) 確認事項一覧の順番に沿っての説明でございますので、確認事項一覧を反  
映しております、お手元のファイルの先頭の事業計画書をごらんいただきなが  
ら、要点を説明させていただきます。

初めに、経営方針について、1ページから8ページをごらんください。

私ども図書館流通センターは、図書館の機能と未来の形を考え続ける図書館  
専門企業でございます。図書館を人類の英知を未来へと生かす知識と情報の宝  
庫と定義づけて、その地域に暮らす人々にとって重要な教育機関であると認識  
しております。500以上の図書館業務に携わってきた経験を生かして、香里ヶ丘  
に暮らす人々が心豊かで充実した生活を送れるように運営してまいります。

長谷工コミュニティは、都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献す  
るという理念を掲げて、建物管理を主な事業として展開しており、建物管理に關  
する確かな技術をもって安心で安全な快適に過ごしていただくための施設管理  
をお約束いたします。

次に、9ページの施設の経営方針について説明いたします。

現状の認識と今後の方向性でございますが、旧香里ヶ丘図書館は、既に一定の  
認知度を得ているものと考えております。さらに香里ヶ丘になくはならない  
施設となるために、周辺の学校や保育所、福祉施設や、特に複数の団体によつて  
行われております地域を活性化させるための事業に注目し、これらの施設や活  
動をつなぎ合わせて、香里ヶ丘の地域の活動や情報の拠点となることを今後の  
方向性いたします。

次に、10ページ以降の管理体制について説明いたします。

私どもは、運營業務を万全にサポートする体制を整えております。具体的には、監査部門や広報部門などの各専門チームを構成し、また、全国の運営施設をつなぐグループウェアを活用して、運營業務と会社が一体となり、効率的で効果的なサービスを展開いたします。

人員の体制につきまして、総括責任者兼図書館長の候補者として、こちらの職員を予定しております。館長は運營業務における最高責任者として、スタッフへの的確な指示や自治体や地域との円滑な連携を行うための代表窓口となることが求められますが、その十分な経験と実績がございます。

また、12 ページからは、スタッフの研修体制を説明しております。

私どもは、高いホスピタリティと高度な専門知識を備えた人材がサービスを向上させるという考えのもと、継続的に体系化された研修体制を整えて、スタッフの育成に力を注いでおります。

次に、14 ページの備品について説明いたします。

隣接広場を意識しまして、図書館内にも目に入る緑の量をふやしたり、自然の音響を演出いたします。来館者をリラックスさせたり、集中力を高めたり、公園とのシームレスな環境を整えて、居心地のいい空間を構築いたします。

15 ページからのギャラリーと多目的室について説明いたします。

ギャラリー及び多目的室については、主に市民活動の発表の場、交流の場としてグループ活動や芸術活動に活用していただくように積極的に働きかけを行い、その活動を後押しさせていただきます。いずれも空き時間には、図書館主催の事業にも活用して、情報発信の場としての機能を持たせます。

17 ページからの事業提案について説明いたします。

図書館と広場、公園、周辺地域との年4回以上の連携事業につきましては、香里ヶ丘図書館の特徴である広場や公園を利用して、緑と自然環境への興味を引き出す事業を行います。また、子供たちの生きる力を育んだり、生命力を感じられるような事業を行います。

事業案の中には、自然観察会や健康増進イベント、野外上映会など、屋外での事業もございますので、実施する場所や安全面、近隣の方々への配慮を持って計画し、自治体とも十分に協議の上、実施いたします。

週1回から2回の「おはなし会」及び年8回以上の「青空おはなし会」につきましては、地域の読み聞かせボランティアの皆さんとも協力して実施いたします。ベーシックなおはなし会を大切にしながら、パネルシアターや夏の怖いおはなし会など、子供たちが本に興味を持ち、想像力をかき立てられるような工夫を凝らしたおはなし会を織りまぜて実施いたします。

22 ページ目の接遇対応について説明いたします。

私どもは、スタッフの接遇能力がサービスの質に大きくかかわると考えております。スタッフには「明るく元気でいよう、高いホスピタリティを発揮しよう、幅広い知識と高度な専門性を身に付けよう」という行動目標を立てて、それ

に沿った研修を行い、質を向上させてまいります。

次に、25 ページからの施設の管理について説明いたします。

私どもは、図書館を初め、公共施設がさまざまな課題があることを身をもって実感しております。安全は全てにおいて優先することを第一として、日常点検や巡回をはじめ、施設の不具合等の早期発見、予防策、修繕計画、緊急時における対応策などを行い、常に快適で誰もが安心してできる環境を提供いたします。

次に、29 ページの人員の配置について説明いたします。

総括責任者兼図書館長以下合計 14 名程度での体制を想定しております。このうち館長以下 12 名は、週 5 日間のフルタイムでの勤務、残りの 2 名は週 4 日間、1 日 4 時間の勤務を予定しております。開館は 8 月でございますが、図書の配荷、備品の整理等の準備業務のため、4 月から原則この体制で臨む予定でございます。

なお、ローテーション表の平日、土曜日の閉館時間が 8 時想定となっておりますが、正しくは 9 時でございます。申しわけありません、失礼いたしました。

次に、最後の 37 ページ、利用促進について説明いたします。

私どもは、一度の来館や利用で終わらせないために、魅力的な展示や企画を行うことはもちろんでございますが、インターネットを通じた情報の伝達、多様なメディアへの働きかけを行い、新たな利用者の獲得に向けて継続的に広報活動を行ってまいります。

最後に、総括責任者候補者より、運営についての意思表示を簡単に述べさせていただきます。

**(申請団体)** 私どもは現在、さだ、牧野両図書館の運営を平成 28 年の 4 月から委託をしております。3 年半が経過いたしました。今回、その運営に際しては、両館の生涯学習市民センターとの一体運営ということで、JV を組んで 3 年半やってきて、両方の施設を利用される方に両方のスタッフで満足をいただくということで取り組んでまいりまして、地域の皆さんから愛され、信頼される施設になってきたと私自身は自負しております。

今回、香里ヶ丘図書館に関しましても、広場、公園との運営、一体ということで、また新たな形で地域の皆様に愛され、信頼される図書館にしていきたいと思います。ということで考えております。

以上でございます。

**(申請団体)** 説明は以上になります。ご清聴ありがとうございました。

**(会長)** ありがとうございました。

それでは、私ども委員のほうからプレゼンテーションの内容と事業計画について幾つか質問させていただきます。よろしくお願ひします。

では、委員の皆様、ご自由にご発言をお願いします。

**(B 委員)** 9 ページで、周辺での取り組みということで、すでに活動されているいろいろな団体の内容について事前に調べられていると思うんですが、具体的にこ

の中でこういった活動をコラボレーションして、こんな事業展開をしてみたい自主事業ですとか、図書館事業ですとか、そういう具体的な例がございましたら教えていただけませんかでしょうか。

**(申請団体)** お答えいたします。

まず、「けやきマルシェ」ですけれども、手づくりの市場ということで、市民が参加されるものなので、まずは私たちも1つの店といいますか、スペースを借りて参加させていただくとか、その中でイベントもやってらっしゃるといことも調べたら出てきておりますので、イベントに参加させていただくとか、というような形で少しずつ入って、連携してやっていければということをもまずは考えています。

**(B委員)** 関連して、17ページ、18ページ目のところが、今回特に変わった点としては、隣接する公園エリアも含んだようにということになっていて、公園を生かしたいろいろな事業をご提案いただいているんですけれども、この中で既に実践されている、例えば18ページですと野外で映画祭ですとか、広場でのお泊り会って大変魅力的で楽しそうな事業なんですけれども、今までこういった実績がどれくらいおありかということについて伺いできませんでしょうか。

**(申請団体)** 承知しました。おっしゃっていただきました野外上映会ですとか広場でのお泊り会なんですけれども、私どもの会社として、図書館事業としての実績はほとんどございません。野外の上映会は多少あるかなとは思いますが、野外の上映会につきましては、観客席はパース図の関係でここに書いてあるんですけれども、場所は限定しておりませんので、安全な場所ではと思います。上映会に関しましては、都市計画を専門にする方ですとか、そういった方にも相談をさせていただいて、その機材のレンタルですとか、スクリーンですとか、これであればいけるかなという想定でご提案をさせていただいております。

お泊り会でございますね。図書館の事業としては直接の関係はないんですけれども、図書館以外では、野外事業としましては、当然青少年センターですとか、サマーキャンプですとか、いろいろな活動をされている団体ですとか、企業さんもあつたりしますので、そこと協力をさせていただきながら、目的はただ楽しいだけということではなく、外だから気分よくということもあるんですけれども、あくまでも申し上げましたとおり、今回の香里ヶ丘では生きる力、生命力、自立ですかね、そういったことの学びのためにこういった事業を展開しようと考えております。

**(B委員)** もう一点だけ済みません。27ページ目のところにみどりの広場の維持管理業務という項目があるんですけれども、今回、公園部分の維持管理についてもこの業務の中に含まれておりまして、ここでは具体的な企業名を挙げて、協力いただく予定というような書き方をされているんですが、申請団体の構成員にはなっておられなくて、これは実際に団体でお受けいただいたときに、実際にこの企業の手でやっていただけるというのは、どれぐらいの事前の調整が行わ

れていると考えておられますか。

(申請団体) まずは、あえてこの社名を出させていただいたのは、これ以外にも当然経理業務ですとか清掃業務、いろいろな業務があるうちの、今回は特にみどりの広場の隣接があって、その維持管理も行わなければならないというところと同時に、この会社からも広場を使ったイベントのご提案なんかもいただいております、市内業者でもありますので、積極的にかかわり合いを持っていきたいなという思いで記載をさせていただきました。

(申請団体) 主に協力内容ということで、公園のほうの樹木、植栽関係等の維持管理、あと図書館と広場の連携事業についてご協力いただくように考えております。実績をお持ちですので、私たちの未熟なところをカバーしていただこうかなと考えております。

(会長) ほかにございませんか。お願いします。

(C委員) 今と関連するものを含めて3点お伺いします。先ほどの町を活性化させる取り組みというところで、地域の活動をつなぐハブになるとあるんですが、実際に溶け込んでいくというお話から始めて、どのような形でハブになろうとされているのか、またリピーターを取り込むための広報というものが最後に上がってきて、2つ非常におもしろいと思ったんですけど、具体的にどのような形で、計画でも構わないですが、道筋を立ててらっしゃるのかよくわからなくて、その2つをまず教えていただけますでしょうか。

(申請団体) 初めに、後者のリピーターの件ですけれども、現時点ではこちらに記載させていただいている以上のことがご提案できるかどうか、わかりませんけれども、まず開館後、これは非常に注目を浴びている事業であることは間違いのないと思います。これまでの説明会でのご意見等を拝見しますと、開館当初はこれまでよりも一定数の利用が多くいらっしゃる想定しております、そこからだんだん下がっていくというのが新しい施設の傾向ではあるかなと思いますが、一度来ていただくだけではなく、また来たいと思っていただくための、繰り返しで恐縮なんですけれども、そういった事業の展開、配付物のお渡し方、見せ方でございますかね、ずっと使っていただくような、館内の企画であったり、配付物であったり、デジタルサイネージでのご案内というところでございます。

(C委員) 理念は非常によくわかるんですけども、それがどのようにつながっていくのかがよくわからないんですけど。

(申請団体) 私のほうからよろしいですか。

幾つかご提案を17ページ以降もさせていただいている計画の中で、当然これは市側と協議しながらですけど、ハブという部分で、それぞれの活動の部分を1つの点で考えれば、それを面でつなぐという部分、それが大きなハブということになりますし、当然市民の方の趣味、傾向は違う部分がありますけれども、それを広報活動を通じた形で、ハブ、つなげるという役割が実際に日々運営している図書館の運営などで肝だと思っております。我々図書館流通センターは図書館に



特化した会社ですけど、今回ある意味、広場であるとか公園であるとか、そういった部分の連携というのを、全国でこれからこういう状況ってありますので、会社全体としても、都市プランナーの方であるとか、都市計画の部分の方、あとボランティアの方、いろいろな形で従来おつき合いがないような方に実は水面下でご相談をしております。そういった部分で日々のそれぞれの点の活動を逆に我々図書館側のほうが地域住民の方をつなげる役割、それが広報活動もそうですし、場合によっては、それぞれの活動の発表会を合同でやるとか、そういった抽象的なことかもしれないですけど、ハブという役割の部分で担っていきたいと考えております。

(C委員) わかりました。それに伴って研修等も行われているというのは、非常にたくさんさんの研修が用意されているのは 13 ページに載っておりますけれども、今おっしゃったような活動に特化したようなものも今後つくっていくかという、そういう計画ということですね。その場合に、研修の時間というのはどのように確保していただけるんでしょう。

(申請団体) 研修のメニュー、ごらんいただいたとおり私どもが自信を持っているメニューのうちの1つではあるんですけども、確かに週1回の休みも当然ありませんので、スタッフの勤務体制との調整の仕方について説明をさせていただきます。

(C委員) その件と一緒に、先ほど9時まで開館とおっしゃったんですけども、そのようにしているとローテーション予定表がぎちぎちに見えるんですけど、その中でどのような形で9時まで開館するのか、またその中で研修をどうしていくのかも一緒に教えていただけますか。

(申請団体) 承知しました。今の開館時間は、現在運営させていただいている図書館、市民センターとも同じでございますので、どういう時間を生み出しているかというのを説明させていただきます。

(申請団体) 月に1回、第4月曜日が休館日、これは施設の維持管理のためにどうしても1日そういったものに使うということで、その日は休館ですけども、私ども館内整理日ということで、館は閉まっておりますけどもスタッフは全員出勤して、日ごろできないことをその日にやり、その日に全員で研修を行うということを現在もやっております。

ですから、その時間を有効に使って、今回はこういう環境の施設なので、館内にとどまるのではなくて、広場も含めて周辺を歩いて、その地域の方々のことを身近に我々一人一人が、カウンターだけではなく、歩くことで臨まれていることをつかんでいこうと今は思っております。

(申請団体) ちょっと一部補足いたします。13 ページのメニューへの参加ですね、どう時間を生み出しているか。

(申請団体) 先ほどローテーション表を見るとぎちぎちじゃないかということを書いていただいたんですけども、実際には、こちらの13 ページの研修に参加する場

合というのは、その館から数人が順番に来てという感じになっておりますので、ローテーション表の中では休みになっているスタッフがいても、その中から会社のほうの研修に出てきたりという形で時間を生み出すことは今までもできていますので、これからもそのようにしていきたいなと思っています。

(C委員) 館長とリーダーの休みがないみたいに見えるんですけど。

(申請団体) そうですね、これは表現の仕方がわかりづらくて失礼いたしました。これは平日、土曜日、館長、リーダー、このままだと7分の7出ているように見えてしまうんですけども、失礼いたしました、平日と土曜日のある1日を切り取った想定でございまして、これが火曜日になりますと、館長は週5日間、リーダーも週5日間、サブリーダーも週5日間の勤務でございまして、たまたまこの1日を切り取ったときに、2人目のサブリーダーが休みをいただいているというところですよ。失礼いたしました。

(会長) ほかにございませんか。お願いします。

(A委員) 利用者サービスの点でお伺いします。最初の委員の質問にも戻りますが、野外上映会、広場でのお泊り会ですとか、多様なプログラムをご検討されているんですが、図書館が主催するものとしてのオリジナリティのあるイベントとして、計画されているものがあれば教えていただけますか。

(申請団体) 繰り返しで恐縮なんですけれども、例えば上映会でありますと、簡単ではあるんですけども、上映会に向けて関連の図書ですね、というのを当然展示をしたりですとか、そのときに見て帰るだけではなくて、こういう関連の図書があるということ、ここからやっぱり図書館としては、その人が感じたこと、興味を追求してもらおうという意図があります。全員が平等な利用があって当然ではあるんですけども、何かこのうちの誰かだけでも心にひっかかって、図書館にこもって、自分の学びでございまして、これを追求してもらおう、図書館ならではのといいますと、知識の知との連携でございまして、野外活動も、そういったコミュニケーションの取り方、自立のための作業、それは実感として、体感としては身につくとは思いますが、当然危機管理に関することですか、関連の書籍なんかもございまして、そういった連携を図書館としてはしてまいりたいと思っています。

(A委員) もう一点、子ども読書活動に関するところ、18ページあたりですが、多様なプログラムの中で、プログラミング、科学実験、あるいは工作などの講師の方はどのように探そうとされているのか、また、近隣の大学とのコラボレーションなど、考えておられることがあれば教えていただけますか。

(申請団体) 1つは、まず前者的には、例えばプログラミング講座、今非常に注目をされている事業だとは思いますが、こういったプログラムは、例えばもう既に会社の1つの事業として、もう初めから終わりまで、この機械ですとか、パソコンですとかソフトですとか、どのように進めるかというものが、例えば

私どもであれば、全国でつながっているグループウェアをはじめ、もうプログラムができております。講師につきましては、会社から出てくることもあれば、スタッフが学んで直接行う場合もございます。

もう一つ重要なのは、地域との関連した講師の皆さんでございますね。これも例えば、現在ですと地域歴史講座とかいろいろな講座をしております。

(申請団体) 一例ですと、牧野図書館では、すぐそばにある片埜神社の宮司さんに講師をお願いして、片埜神社を含めて牧野地区の歴史を語っていただくであるとか、枚方市さんとゆかりの深い方に枚方市の歴史を語っていただくとか、そういう講座を開いておりますし、その際には地元の商店街の方々にもご協力をいただいて、開催のお手伝いであるとかをやっていただいておりますので、同様のことを香里ヶ丘の地区でもやっていきたいと今考えております。

(会長) ほかにございませんか。

(副会長) 収支予算書の内容についてお伺いしたいんですけれども、まだ建てているところなので、なかなかつくりにくいかなと思って見させていただいてたんですけれども、全く3年間同じ内容になっていらっしゃるということで、まず疑問に思ったのは、正社員なのか契約なのか、固定なのか時給なのかちょっとわからないんですけれども、時給にしても10月1日から時給が上がりますし、恐らくこの期間中に1,000円以上になる可能性があるんで、その辺を見越した上で同じになっているのでしょうか。あと、1年目は新規オープンということで、何かイベントとかそういうことを考えておられるんだしたら、その辺で金額が多くなってよかったのかなと思った点がまず1点です。

あと、広場での野外映画の分とかお泊り会とか、とても楽しそうなイベントだなと思うんですけれども、機材とかいろいろな費用が要ると思うので、その費用が計上されていないかなということと、これは無料でされるのかというのがちょっと気になったので、その2点をお答えいただけたらと思います。

(申請団体) 収支予算書の3年にわたる同一の金額につきましては、あえて平準化をさせていただいているというところもございまして、指定管理の期間は4月からということもありまして、そういった昇給の部分、当然最低賃金も上がりますし、仮としております。それをあえてわかりやすく平準化させていただいた次第です。ただし、ご指摘のとおりほかの備品類ですとか、使用料なんていうのも、まだちょっとその振り分け、例えばご提案申し上げている本の消毒器、これを一括で備品として購入するのか、もしくはリースが組めるのか、リース会社がきちんとオーケーを出してくれるのか、私どもの決裁がおりるかとか、そういったことを含めて平準化をさせていただいているんですけど、ですので、ご指摘のとおり初年度は、例えば備品代がちょっと上がってしまったりとかという収支報告ですね、そういった可能性は極めて高いと思っております。

機材の件ですね。一応そのあたりも当然この指定管理料の中で見なければいけませんので、その中では、一応事業費ですかね、講師料等と書いてあるんです

けども、大がかりに設置をしておかなければいけない分には、またそれがリースとして配置することもあるかもしれないんですけども、原則はこの事業費から支出を予定しております。

イベントへの参加の件なんですけども、今回この仕様の中では、自治体から承諾を得れば指定管理者の収入となりますということが記載されておまして、これまでの実績でも承諾をいただいて、参加者の方に大きな負担にならないレベルでご料金を頂戴していることもございますので、事業によっては負担にならないレベルで頂戴をすることもあるかなと思って考えております。

(会長) ほかに何かありますか。

それでは、質問も出尽くしたようですので、これにてプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体) どうもありがとうございました。

#### <申請団体①退室>

(会長) それでは、ここで委員の皆様で事務局のほうに質問や確認されたい事項がありましたらお願いします。何かありますか。

#### <質問等なし>

(会長) それでは、次の申請団体に移ります。準備がよければ、次の申請団体の誘導をお願いします。

#### <申請団体②(ヴィアックス・オリックス共同事業体)入場>

(事務局) それでは、ただいまからプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の10分になり次第、打ち切りとさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

#### [申請団体②の出席者、自己紹介]

(申請団体) それでは、今回、いただいております確認事項の一覧の順に沿って、事業計画書をもとにご説明させていただきたいと思っております。限られた時間をいただいておりますので、特にPRさせていただきたいところを中心にご説明させていただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

まず、申請団体の経営方針等に関する事項についてご説明いたします。

当団体は、図書館運営と公園を含むセキュリティ管理専門企業である2つの事業体で構成しております。

事業計画書の7ページ目をごらんください。

代表団体は、創業46年の歴史ある会社で、公共図書館業務への参入を開始しこととして17年目を迎えます。全国で指定管理業務委託化を含めた24自治体83館の図書館運営実績があり、今年度はさらに中野区立広町みらい公園の指定管理もスタートいたしました。

このたびの香里ヶ丘図書館・みどりの広場の提案に伴い、大阪営業所の開設を予定しており、社を上げて運営に取り組む所存でございます。

運営管理に当たっては、貴市との窓口として総括責任者及び図書館経験豊富な館長、責任者の配置により、専門性の高い運営を行います。

構成団体のオリックス・ファシリティーズ株式会社は、1970年に京都市に設立され、長年、施設のメンテナンス業務を主に行い、成長を続けてまいりました。

8ページ目をごらんください。

指定管理PFI物件33施設の施設維持管理業務実績を有しており、国立国会図書館関西館など、関西圏での図書館維持管理実績もございます。

戻りますが、5ページ目をごらんください。

当団体は、それぞれの構成団体の専門性を生かした一体的な運営が可能であり、香里ヶ丘図書館の掲げる5つのコンセプトの実現と、貴市及び香里ヶ丘地区の発展に寄与できるのではないかと考えまして、今回応募させていただきました。

**(申請団体)** 続きまして、施設の経営方針に関する事項についてご説明いたします。10ページをごらんください。

香里ヶ丘図書館は地区の中心地に立地し、商業施設、香里ヶ丘中央公園と隣接しており、地区の魅力を高めていく上において中心的な役割を担います。拠点施設として存在感を示していくことが求められていることを認識し、具体的な事業イメージを持って運営に取り組んでまいります。

11ページをごらんください。

本施設は地上2階建てで、それぞれの分類の広場と多目的室、そしてみどりの広場に当たる公園部分で構成される特徴的な施設です。1階エントランス部分は、図書館の顔となる場所で、デジタルサイネージを活用した図書館イベントなどの情報発信、香里ヶ丘ギャラリーを活用した市民活動の紹介などを行います。2階の多目的室については、さまざまな交流の場としての活用が期待できます。

20ページをごらんください。

枚方市の各図書館では、多くの学生が自学自習タイムを活用して勉強しています。生涯学習支援センターでは、シニアの方々が将棋に興じながら世間話を楽しんでいます。香里ヶ丘図書館の周辺に目を向けますと、近隣のカフェでは、小

さな子供を連れた親子連れが気兼ねなくコミュニケーションをとっています。香里ヶ丘図書館は、これら全てを受け入れる必要のある場所と考えています。このため、多目的室の用途を時間ごとに、「子育てタイム」、「自学自習タイム」、「交流タイム」と分け、幅広年代層の方々に利用していただける環境をつくります。

21 ページをごらんください。

本施設の最大の特徴は、図書館とみどりの広場が2階ブリッジで直結しており、一体的な運営ができる点にあると言えます。この魅力的な特性を生かすために、事業計画書に記載の星空観賞会などの各事業の実施を検討します。さらに屋内でも昆虫、植物クイズコーナーの設置など、屋外事業と連動して行い、図書館の利用も促進します。このほかにもフィールドワークなどを行い、これらの取り組みにより利用者が地域への愛情をさらに深め、図書館や地域の活動にさらにかかわっていただけると考えています。

続いて、滞在型図書館についてご説明いたします。23 ページをごらんください。

枚方市立図書館第3次グランドビジョンでは、より開かれた誰もが快適に利用しやすい図書館への移行が求められています。また、従来の利用の中では、高齢者の利用が一定数見られている一方、小さな子供を連れていた親子連れにとって図書館は入りづらいという声もあります。多様な方が利用しやすい環境をつくるのが図書館として求められています。誰もが快適に利用しやすい図書館実現のため、先に述べた取り組みや、「あかちゃんタイム」、「オレンジカフェ」の実施により市民の居場所の提供、コミュニティの共生を実現します。

課題解決型図書館についてご説明いたします。24 ページをごらんください。

課題解決型図書館としてレファレンスサービスなど、図書館の資源を通じて子育てに悩む保護者や孤立する高齢者への支援など、利用者の持つ課題の解決に取り組みます。それに加え、香里ヶ丘ギャラリーや多目的室の活用、読書活動推進事業も通じて、地域の課題解決に寄与します。

25 ページをごらんください。

こちらが初年度の事業計画案となります。広場との連携事業、読書振興事業、子ども読書活動支援事業などを実施します。また、図書館だよりやホームページなどを活用した情報発信により、図書館の利用を促進します。2年目以降は、アンケートなどを踏まえ、発展的に事業を展開していきます。

続きまして、施設の管理に関する事項についてご説明いたします。31 ページ目をごらんください。

関係法令、条例等をのっとり、適切な危機管理運営に努めてまいります。施設管理につきましては、構成団体が主となり、専門ノウハウを生かした法律的な施設管理を行います。また、構成団体任せになることなく、代表団体による業務の履行チェックを行うことで責任を持って施設管理を行ってまいります。

続きまして、情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項について、38 ペ

ージ目からご説明いたします。

こちらにつきましても関係法令を遵守し、社内でのSNS規定など厳格な規定を定めまして、適切な管理を行ってまいります。

続きまして、緊急時における対策についてご説明いたします。41 ページ目をごらんください。

緊急時につきましては、発生直後の初動対応が大変重要であると考えております。代表団体の大阪営業所、構成団体が管理を受託している近隣施設及び支店からも支援を行いまして、緊急、不測の事態に迅速に対応いたします。

続きまして、6番、その他事項、利用者サービスの維持向上について、30 ページ目をごらんください。

こちらにつきましては、障害をお持ちの方、高齢者サービスについてご説明をさせていただいておりますが、障害をお持ちの方、高齢の方につきましても、不安を持つ方に対して気軽に図書館を利用いただけるような取り組みを行ってまいりたいと考えております。

(申請団体) 当団体の提案事項は以上でございます。ご下命をいただきました暁には、香里ヶ丘図書館及びみどりの広場について、より市民の皆様に親しんでいただき、地域を活性化したいとの情熱を持って運営に当たります。ご清聴ありがとうございました。

(会長) ありがとうございます。

それでは、私ども委員のほうからプレゼンテーションの内容と事業計画について幾つか質問させていただきますので、お願いします。

では、委員の皆様、ご自由にご発言をお願いします。

(A委員) それでは、施設の運営に関する計画のところ、21 ページあたりですが、まず地域の魅力を発信する事業といったことが記載されていますけれども、地域の魅力を発信する事業とは、具体的にはどのようなことをお考えですか。

(申請団体) 地域で活動されている団体があるかと思えます。その団体の活動報告を、例えばギャラリーを利用して行う、あるいはプログラム事業で発表の場を設けさせていただく、こういったことで香里ヶ丘地区はこういった歴史があるんだよ、あるいはこういった取り組みを今やっているんだよ、こういった団体があるんだよといったものを図書館として発信していければと考えております。

(A委員) あと、子ども読書活動の推進のあたりで、23 ページに放課後の居場所づくりといったことが記載されていますけれども、具体的にはこういったところに重点を置かれているのでしょうか。

(申請団体) 1つ、中高生の利用の促進というのは、全国の図書館での課題の1つとなっているかと思えます。枚方市様の図書館を拝見させていただきまして、各図書館、自学自習タイムというものを設けられておられまして、その時間にお伺いしてみたところ、たくさんの中高生の方が自学自習タイムを活用して、図書館を活用して勉強をされておりました。自学自習タイムにつきましては、私ど

ももぜひ取り入れさせていただきまして、そういったことによりまして中高生の利用、中高生の居場所ですね、これをつくっていきたいと思っております。

(A委員) 冬の活用事例としまして、モバイルプラネタリウムなどの記載がございますけれども、これはみどりの広場での実施が可能ということによろしいでしょうか。

(申請団体) こちら、案の段階ではございますが、室内で行うドーム型のものを持ち込んでのプラネタリウムで考えております。

その事業計画の左のほうを見ていただきますと、星空鑑賞会というのがあるかと思えます。モバイルプラネタリウムの後に星空観賞会を実施いたしまして、実際の星空も見ていただこうと、こういうような広場との一体的な運営、これを考えております。

(A委員) ちょっと1点細かいんですけども、広場で星空観賞会をされているときには、夜間ですので、そのときの夜間の図書館利用とか、そういったことは何かご予定ありますか。

(申請団体) 図書館のほうは、星空観賞会をどの時間帯に行うかというのが、イメージでは6時から8時ぐらい、冬であればその時間帯でも星空が見れるかと思えますので、図書館は開いている時間と考えております。

(会長) ほかにございませんか。お願いします。

(B委員) 21ページの事業提案の項目なんですけれども、広場との一体的な運営というふうにお書きいただいている、ここに書かれているうち、具体的に広場で展開される事業メニューというのはいずれになりますでしょうか。

(申請団体) こちらに記載の例で申し上げますと、フィールドワークの欄にあるものが広場で行うものと考えております。

(B委員) 25ページ目のところに2020年度の事業計画というふうに書いてあるんですけども、21ページ目のほうが事業メニューとしては豊富なのかなと思って見ておったんですが、初年度はこのうち幾つかやって、また次の年度は違うものをという、そういった考えですか。

(申請団体) はい、ご推察のとおりでございます。

(B委員) 今回、公園部分、広場部分と一体的な事業ということが特徴的だと思うんですけども、18ページ目のところに広場の魅力向上についてという項目を書いていただいております、一般的な維持管理とは違って、少し公園ならではの緑地に関する高度な維持管理技術というものも必要になってくるかと思うんですけども、体制ですとか、技術についてはいかがでしょうか。

(申請団体) 植栽の管理等に関しましては、維持管理会社のほうからご説明させていただきます。まず、仕様書のほうにも実施の回数等記載がございましたので、まずそちらのベースで考えさせていただいております。なおかつ、我々のほうで植栽の専門の業者とタッグを組みながら、当然植栽といってもさまざま、植えているものだったり地形だったり、あと日の当たり方等いろいろございますの



で、そのあたり柔軟に対応といいますか、見させていただきまして、まず初年度ですね、管理の方法も確認させていただきまして、徐々にその施設に応じた植栽管理、高度な形で、いろいろなイベントとかもきっちりできる形で植栽のほうも管理できればと思っております。

(会長) ほかにございませんか。

(C委員) いろいろなアイデアをたくさん書いていただいているんですが、今回の提案の売りというか、何が中心なんでしょうか。

(申請団体) やはり滞在型図書館、それから課題解決型図書館、これをどうやって実現していくかというのが大きなテーマかと考えております。その際に、図書館にある資源を活用するというのもっともなんですが、さらに一步進んだものとするためには、やはりプログラムですね、これをしっかりやっていく、魅力的なプログラムを行って、図書館のことを知っていただく、図書館にどんどん来ていただく、こういった取り組みが必要と考えております。

(C委員) そこでなんですけれども、このメイン展示も含めて、各種事業がどれもこれも随分準備に時間がかかるものように見えるんですけれども、時間がかかるものをこのメンバーでやっていくということに関して、どのような形でその実現可能性を担保されるんでしょうか。

(申請団体) 総括責任者の配置がございます。やはり地域の方と連携して行っていく事業、これが肝要かと思っておりますので、そこについては、軌道に乗るまで準備に時間がかかると思います。そこについては、総括責任者が館長とは別におりますので、地域とのコミュニケーションをしっかり総括責任者のほうで図りながら進めていきたいと考えております。

(C委員) わかりました。連携はよくわかるんです。そのようなお話で説明はわかるんですけれども、実際にやられる仕事というか、星空にしても、青空にしても、植物にしても、これら全てを実際の図書館の運用、先ほどおっしゃったようにレファレンスもつけなきゃいけない、それからさらには、滞在型を目指すためにより声かけをするというようなお話になるかと思うんですけれども、そういう状況というので、実際の人数とやる内容というもので随分負荷が大きくなり過ぎないでしょうか。大丈夫なんですか、その辺は。

(申請団体) そこについては、実際にそれなりにかかってくるものかと考えております。

(申請団体) 1点補足をさせていただきますと、当然、通常運営だけする部分といったところがまず基本的にはなってくるんですが、おっしゃられましたとおりイベント実施に対しては、事業規模によって手間のかかる人員の体制というところが変わってくるかと思えます。先ほどのご質問の中にもありましたとおり、モバイルプラネタリウムですとか、野外実施イベントについては、なかなか館の体制だけでは完結できないところもありますので、イベント等の際につきましては、本部のほうから支援体制を確立させていただきこともございますし、あと、我々も地方圏に新しく進出させていただき際には、なかなか現地の

体制だけでは全てが賄い切れないところもございますので、広域的な支援体制をつくりまして、令和2年の開設に向けて準備をしていきます。そういった点につきましては、計画をしっかりと立てた上で体制を完備していきますので、ご安心いただけるかなと思っております。

(C委員) 最後に、2ページに本件類似施設として国立国会図書館関西館が上がっているんですが、国立国会図書館の関西館と枚方市立図書館の分館である香里ヶ丘図書館と、どこが似ているのでしょうか。

(申請団体) そちらに関しては、弊社の実績という形で、図書館の実績というふうな形で書かせていただいたものです。

(C委員) 本件類似施設として書いてありますが。

(申請団体) 実際の図書館と広場の運営の機能としては、済みません、類似というわけではなくて、図書館機能の実績ということで。

(申請団体) 維持管理という形でその辺書かせていただいた次第で。

(C委員) 国立国会図書館関西館の維持管理並びに活動と、これはまた全く違うと思うんですが、なぜそれが類似、もしくは一緒になるのでしょうか。図書館というものに関してどういうふうにお考えなのか教えていただけますか。

(申請団体) 済みません、こちらのほうに説明の部分が不足していたかもしれません。ここに書かせていただいた実績としては、図書館という広域的な部分の維持管理実績ということで、構成団体の実績を入れさせていただいたところでございます。

(C委員) わかりました。

(A委員) 7ページの指定管理の実績のところ、宮崎県の都城市立図書館が挙げておられまして、大型図書館としての一体的で新しい取り組みという、この一体的で新しい取り組みというのは、具体的にかなり入館者もふえたと思いますけれども、どういった点で、今回何か取り込めるような策があれば教えていただけますか。

(申請団体) こちらも7ページに記載のとおり、延べ床面積としても8,000平米を超える建物になっております。もともとは大型のショッピングセンターがあったところを改装して、跡地の部分を図書館機能のほか、児童施設ですとか、そういったところを複合的に管理運営を行っている建物になっております。

今回の運営と直接的な連動をするということではないかもしれませんが、中でも図書館運営の指定管理者以外の管理者と一緒に共同的にいろんなイベントを行っているということが特徴になっておりまして、ハード面もかなり最新のものを取り入れたりですとか、見た目にも華やかなんですけども、実際行っているイベント内容がかなり細かく短いスパンの中で多彩に演出させていただいております。特に都城市の地域の活性化に大きく寄与しているということが外部の方々からも非常に大きく評価をいただいております。

申し上げましたとおり、今回、枚方市の中で香里ヶ丘地区の香里ヶ丘図書館、

そしてみどりの広場というのは、やはり地域の中の中心的な位置づけになってくるものかと思います。立地的にも商業施設が隣接しておりますし、昔から続く香里団地という歴史のある皆様のベッドタウン的な位置づけになっておりますので、図書館というのは、やはりそういったイベントをただ一方的に行うだけではなくて、地域の方々に必要とされる場所であって、また地域の産業ですとか、文化を発信できる場所であるべきだと考えております。

都城市立図書館も大きくそういった部分の評価をいただいているというところでは、連動できるところではあるかと思えますし、私たちも今回の香里ヶ丘図書館の中でそういった文化を発信できる場所としてやっていきたいと考えておりますので、こういった実績の部分とうまく共有させていただきたいなというふうに考えております。

(会長) ほかにございませんか。

(副会長) ちょっと1点教えていただけたらと思うんですけども、自主事業についてなんですが、ノベルティグッズの製作と販売について、自主事業分ということで収支予算書に載せていらっしゃると思うんですけども、先ほどおっしゃっていた屋内でのプラネタリウムとか、外での星空観賞会というものは、本来の事業として考えられていて、提案事業費のところに7月までの屋外事業費含むとなっているんですけど、そこに入っているという認識でいいんでしょうか。

(申請団体) さようでございます。

(会長) 確認なんですけど、ノベルティグッズの販売なんですけど、図書館内での販売行為は不可となっているので、屋外でやるということですよ。

(申請団体) はい。

(会長) わかりました。

ほかに何かございませんか。よろしいですか。

じゃあ、質問は出尽くしましたので、これでプレゼンテーションを終了いたします。

申請団体の皆様、どうもありがとうございました。

(申請団体) ありがとうございました。

#### <申請団体②退室>

(会長) ここで、委員の皆様から事務局にご質問や、また確認されたい事項がございましたら、お願いいたします。よろしいですかね。

それでは、次の申請団体、誘導をお願いします。

#### <申請団体③(枚方グリーンライフプロジェクト) 入場>

(事務局) それでは、ただいまから、プレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは、初めに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。

なお、プレゼンテーションの時間は10分間です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の10分になり次第、打ち切りとさせていただきますので、ご了承ください。

なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き、委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

#### [申請団体③の出席者、自己紹介]

(申請団体) それでは、事業計画についてご説明をさせていただきます。確認事項の順に、事業計画書を含め、要点を絞ってご説明させていただきます。確認事項一覧、利用計画書を含めて、あわせてごらんいただければ幸いです。

まず、確認事項一覧、2ページの3番です。事業計画書、3ページをごらんください。

私たち枚方グリーンライフプロジェクトは、図書館運営の専門会社であるリブネット、地元における建物管理専門会社の京阪ビルテクノサービスの2社によって構成されており、それぞれ専門分野では十分な実績を有する企業でございます。

加えて、京阪電鉄、FMひらかたを協力会社に迎えており、事業計画書のとおり公共図書館や地域の生涯学習施設をはじめとする多数の施設の運営管理実績があり、安全で安定した施設運営をお約束いたします。

続いて、確認事項一覧の6番です。事業計画書8ページをごらんください。

枚方ライフグリーンプロジェクトの香里ヶ丘図書館及び周辺施設の運営コンセプトとしまして、1、市民にとって「緑豊かな公園と図書館を楽しむ場」が体験できる施設。2、地域の特色を活かし、愛着の持てる施設運営を実践。3、まち・人・風景をつなぐ「みどりの丘の図書館」を目指すとしております。

続いて、事業計画書、9ページをごらんください。

私たちは、枚方市民がいつ来ても新しい図書館、また来たくなる図書館と提供いただけるような香里ヶ丘図書館を目指します。また、貸出冊数の達成目標として、初年度は香里ヶ丘図書館の平成29年度月間平均貸出冊数の25%増、翌年以降は毎年3%ずつ貸出冊数、利用者数の増加を目指します。

続いて、確認事項一覧の8番です。事業計画書、11、12ページをごらんください。

館長については、既に人選は済んでおります。また、共同事業体各社だけではなく、弊社の指定管理館である枚方4館の業務実績を積んだスタッフが全面的にバックアップを行うことで、安定した施設運営を行ってまいります。

次に、確認事項一覧の9番です。事業計画書、13ページをごらんください。

利用者に求められているニーズを把握し、施設の特長や地域性を踏まえた上で、大型テレビモニターやウェブ検索用のタブレット端末、児童向けの動く絵本

用のタブレット端末など、貸し出し備品を追加した新しいサービスを展開してまいります。

次に、確認事項一覧の 10 番です。事業計画書、15 ページをごらんください。

施設の魅力の向上目的にインターネット環境を整備し、館内はもちろん、みどりの広場のベンチでも利用できる Wi-Fi スポットを設置します。Wi-Fi エリアでは、250 誌以上の雑誌が読めるデジタルコンテンツ、d マガジンを無料で閲覧することが可能となっております。

香里ヶ丘図書館を状況拠点として、サークル情報コーナーの設置、地域情報の収集と利用者案内、掲示板など有効活用を行ってまいります。

次に、確認事項一覧の 12 番です。事業計画書 16 ページをごらんください。

多くの市民の方に図書館 2 階多目的室を利用いただくために、ホームページや SNS を利用し、多目的室の空き状況を発信してまいります。また、多目的室の利用の少ない時間帯に学生や一般の方向けに自学自習タイムを導入してまいります。さらに夏季期間においては、自学自習期間を設定し、多目的室を活用してまいります。

次に、確認事項 14 番です。事業計画書、17 ページをごらんください。

香里ヶ丘図書館と広場の連携事業として、図書館と公園が隣接しているという特性、魅力を活かし、「お昼ご飯を食べよう会」を年 4 回以上実施し、高齢者ボランティアによる読み聞かせなどを実施してまいります。

続いて、事業計画書 18 ページをごらんください。

自主事業においても協力会社である京阪電鉄の有料広告媒体などを利用し、大々的に香里ヶ丘図書館のオープニング告知を行ってまいります。また、図書館と公園の一体的な運営の 1 つの事業として、いつまでも健康で暮らせるためにみどりの公園を利用したウォーキング講座を開催いたします。豊富な知識を有するスタッフを配置し、子育て世代の方々が安心して利用できる子育て支援の自主事業の全ての費用を会社負担とし、誰もが参加しやすいイベントを開催してまいります。

次に、確認事項 15 番です。事業計画書、19 ページをごらんください。

リブネットは、子供たちの読書環境を整え、子供たちの生きる力を育む一助となるという理念のもと、学校図書館の運営に携わってまいりました。枚方市子ども読書活動推進計画における「全ての子供と読書の楽しみを分かち合う」という目標は、リブネット企業理念と深く響き合うものと考えております。

子供向け提案事業として、乳幼児だけではなく、子供の発達段階に応じた段階的な子育て支援を行うためのブックスタートコーナーを設置いたします。幼児期対象のおはなし会や、学童期を対象とした子育て地域交流会を実施してまいります。また、公園を利用した青空おはなし会を年 8 回以上開催してまいります。そのほか、調べる学習支援や児童向けワークショップ、スタンプラリー、ビブリオバトルなどのイベント、児童向けのテーマコーナーを設置してまいりま

す。

次に、確認事項一覧の 34 番、35 番です。事業計画書、37 ページから 39 ページをごらんください。

緊急時に備えた体制を構築し、安全を最優先とした管理運営を実施します。被害を最小限にとどめるべく入念な準備を行い、緊急時には利用者の安全を第一に考えた迅速で正確な対応を実施します。

樟葉駅、枚方市駅構内には、合わせて常時 20 名の設備スタッフが在籍する機関事務所があるため、設備管理に関するメンテナンスにも迅速な対応が可能であり、香里ヶ丘図書館まで最速 20 分で到着可能となっております。

次に、確認事項一覧の 37 番です。事業計画書、40 ページをごらんください。

高齢者、障害者サービスの維持、向上させるための取り組みとして、責任者には株式会社ミライトが行うユニバーサルマナー検定の資格を取得させ、サービスレベルの向上を常に行い、公共図書館に訪れる全ての利用者に対しておもてなしの精神を持った接遇、専門的なサービス提供を心がけます。

最後に、確認事項一覧 38 番です。事業計画書、41 ページから 43 ページをごらんください。

ホームページや広報紙をはじめ、協力企業である FM ひらかたや京阪電鉄の駅構内、京阪バスの車内など、市民によってより身近なメディアを使い広報活動を行ってまいります。

少し駆け足になりましたが、以上が私たち枚方グリーンライフプロジェクトの概要でございます。

市民の方々の憩いの場となるよう、香里ヶ丘図書館とみどりの広場の一体運営を目指してまいります。ぜひ私たちをご指名いただき、これを実現するチャンスをいただきますようお願いいたします。

以上でございます。ありがとうございました。

(会長) ありがとうございます。

それでは、今から委員のほうから幾つか質問させていただきますので、よろしくをお願いします。

じゃあ、委員の皆様、ご自由にご発言をお願いします。

(C委員) 今回の提案で自主事業の中に香里ヶ丘図書館の特徴を生かしたような提案が幾つか上がっているんですけども、それ以外のところというのは、従来からなされているような提案が中心になっているかのように見えるんですけども、今回の実際の提案の中で、香里ヶ丘図書館の特徴あるような、そういうサービスとして、どういうものを中心に挙げてらっしゃるというふうに読めばよろしいでしょうか。

(申請団体) 今回の自主事業におきまして、香里ヶ丘図書館ならではのということで、ウォーキング講座というのを、公園を利用した取り組みということをまず第一に挙げさせていただきます。

先ほどご質問いただきましたが、弊社は既に枚方市4館の図書館運営をやっております。その中で既に利用者3%増の実績を残しておりまして、枚方市民の方々が多く足を運んでいただく取り組みを既に準備しております。そういうことで、チャリティーバザーの開催、フリーマーケットの開催であったり、朝市の開催、そういったものを自主事業の中に入れさせていただいております。

あと、もう一つだけ、つけ加えさせてください。今回、香里ヶ丘図書館におきまして、子育て支援について1つ力を入れた自主事業がございます。これについて説明させていただきましますと、保育士の資格を持った、またはそういったNPプログラムの資格を取得したスタッフを配置させていただきまします。そういったスタッフにつきましては、児童コーナーを担当させまして、子育てのお母様方の相談ごと、あとは調べもの等に対応できる体制を構築していきたいということで、自主事業の中からそういったプログラムを入れておりまして、貸し出しのほうにもつなげていきたいと考えております。

(C委員) わかりました。

シフト表が12ページに上がってますけれども、常勤スタッフは何人になるんですか。総括責任者、図書館長、リーダー、サブリーダー含めて、何人になりますでしょうか。

(申請団体) 常勤スタッフについては、8名となっております。

(C委員) 常勤8名、プラスあとスタッフが何人かいらっしゃるということですか。

(申請団体) はい、そうです。

(C委員) わかりました。ありがとうございます。

(A委員) 30ページの専門知識を有するスタッフというところに関してですが、広場の管理担当として、広場の管理及び図書館と広場との一体的利用の企画運営スタッフを名配置しますと書かれているんですが、この2名の方々というのは、どういう人材を、どのように探されるご予定ですか。

(申請団体) 既にリブネットでは、他県で公園と一体となった施設運営をしております。そこで既に実践ノウハウあります、例えば公園でテントを張ってキャンプをする、キャンプをするためにどういったものが必要なのかという、そういった図書の知識がある人材がいます。そういった人材を枚方にも、ノウハウを注入しまして、常に図書館と公園が一体となるような提案が、利用者の方からもご要望いただいたり、私たちからの提案等も生かして、運営をしていきたいと考えております。

(C委員) その方々がいらっしゃるわけではないんですね。

(申請団体) その方々は、今回入っているわけではなくて、そういった人材を育成していくと。もちろん人選は済んでおりますので。

(会長) ほかにございますか。

(B委員) 18ページ目のところの自主事業なんですけれども、図書館と広場との一体的な運営というふうにうたわれておりまして、ここにある中で具体的に広場部

分を使われる事業はどれとどれになりますでしょうか。

(申請団体) 広場部分を使うものとしましては、まず上から2番目の「図書館グリーンツーリズム」でございます。こちらについては、広場の中を観察していくといったような形になっております。続きまして、みどりの日のイベント、「香里ヶ丘グリーンライフデー」ということで、5月4日のみどりの日に合わせて行う内容になります。続きまして、おはなし会についても、みどりの広場にやわらかいシートを広げて行う形になります。続きまして、「青空おはなし会スペシャル」もそうですし、ウォーキング講座、チャリティーバザー、フリーマーケットについても広場を使わせていただきます。朝市の開催も同様でございます。プログラミング教室につきましては、図書館と広場の両方を使った形になります。あと、タブレット端末を利用した動画撮影会も同様に広場と図書館一体の説明となってまいります。最後に、ランチ時間、お弁当販売についても広場を使ってお弁当の販売を行っていきたいと考えております。

(B委員) オープニングセレモニーや5月4日のグリーンライフデーなどは、年に一度の、オープニングは特に最初だけですよ、だと思ふんですが、ほかのおはなし会やウォーキング講座、バザー、朝市などは、どれぐらいの頻度で開催の予定ですか。

(申請団体) 確認事項一覧の6ページに回数を書いております。申し上げてもよろしいでしょうか。

(B委員) 何ページですか。

(申請団体) 6ページ、確認事項14です。図書館と公園の機能連携を視野に入れた図書館と広場の一体的運営を提案されているというところの。

(B委員) わかりました。ありがとうございます。

特に今回の事業の場合、公園部分と一体になった管理ということが求められているんですけども、公園部分は単なるビルメンテナンスということではなくて、生き物としての植物を扱う上で、かなり高度な技術ですとか、生き物に対する考え方みたいなものが求められると思うんですが、そのあたりはどんな体制ですとか、どんな技術をお持ちですか。

(申請団体) 公園部分に関しましては、弊社、今、万博記念公園の管理のほうも入らせていただいております。その中で、まず一番目は、外から建物内に侵入する害虫に関しましては、適正にそのノウハウを運用していくと。公園のほうに関しましては、弊社のグループ会社と協力しながら、いろいろな意見を聞きながら、植栽の管理をやっていきたいと思っております。

(B委員) グループ会社とは、既にこのような事業があつて、こういう連携をするということを事前に話し合われていると思つてよろしいですか。

(申請団体) はい。行っております。

(会長) じゃあ、私のほうから。今、お話があつた図書館と広場の一体的な運営についてのところなんですけども、確認事項の一覧の6ページ、先ほど回数のお



話があったところには、提案事業としてお昼ご飯を食べよう会、青空おはなし会などが記載されているんですけども、これが該当ページの事業計画書の18ページには記載されていないで、要はここに提案事業が全く書かれてなくて、自主事業しか書かれてないんですけども、ほかのページに目を転じると、ほかのページに提案事業として今申し上げたような事業を書かれてるんですけども、善意に解釈すると、ここには書かれてないんですけども、これ以外についても一体的運用の提案事業としてするというふうに解釈していいんですかね。

(申請団体) そのとおりでございます。提案書のほうには、各項目がございましたので、児童向けの提案事業ということがありましたので、ここに集約をさせていただいておまして、先ほどおっしゃったとおり、提案事業、自主事業は行わせていただきます。

(C委員) とすると、ビブリオバトルが公園と隣接している特性を生かした事業というのは、こういった側面があるのでしょうか。

(申請団体) どうしてもビブリオバトルといいますと、閉鎖といいますか、室内を利用したビブリオバトルというのが多くあるかと思うんです。そうではなくて、やはり多くの方々に本を知っていただくということで、広場でプロジェクター等を通して、皆さんに参加いただいて、ビブリオバトルを屋外でやってみるということで、一体運営のほうに入れさせていただいております。

(会長) ほかにございませんか。

(C委員) もう一点だけ、簡単なことなので。図書館長予定者の方がもうお決まりだというふうにお伺いしているんですけども、30ページに3年以上の図書館長経験者を置くと書いてありますが、その方は要するに3年程度というふうに考えてよろしいでしょうか。

(申請団体) 実際は10年あります。

(C委員) そうですか、わかりました。

(申請団体) 大体40分ぐらいで通える管内にということ、確認しております。

(A委員) 提案書の数カ所にFMひらかたであるとか、連携体制の中に市内の大学ということが数カ所で上げられているんですけども、具体的に大学との連携というのは、こういったことを考えておられますか。

(申請団体) 大学連携については、枚方アカデミーという、ワークショップではないですけども、大学の専門的な知識を持った方に図書館にお越しいただきまして、今回提案しております「夜図書」という、主に働いている方々は日中には図書館へ行けませんので、今、枚方4館でやっております、大体18時から19時を開始としました夜図書の中で大学の講師の方々に来ていただきまして、年金のお話であったり、今回は消費税の増税だとか、身近な話題について講義をいただくということを考えております。

(A委員) 夜図書のところに音楽等を聞きながら、というふうな記載もあったんですが、これはどういうイメージをすればいいんですか。

(申請団体) どうしても図書館というのは、静かな空間というイメージが多くあります。ですが、我々がやっております夜図書というのは、リラックスをした、仕事が終わった後に一息ついた、肩の力が抜けた状態で講習に参加していただきたいということで、心地よい BGM を流すことによって、仕事の後の時間を有意義に過ごしていただきたいということで、BGM を流すというふうに明記してございます。

(A委員) 夜のワークショップで上映会などがありますが、上映会というのはどういうふうで開催されて、これは単発的なものなのか、あるいは定期的なものなのか、そのあたりのプログラムについて教えていただけますか。

(申請団体) 夜の上映会、夜図書に関しまして、違う図書館でも実際に行っております映画の上映会であったりですとか、あと1つおもしろいのは、昔のフィルムを流して昔を思い出していただくということで、枚方市の市民の方に昔の枚方の風景を、8ミリフィルムをいただきながら、昔こうだったよねと言いながら上映するとか、昔を楽しむような、そういった上映会も1つ考えております。

(A委員) これは多目的室ということですか。

(申請団体) はい。

(会長) ほかにございませんか。

(副会長) 自主事業について伺いたいんですけど、すごく多種多様な自主事業が記載されているんですけども、無償でされるということで、収入が発生した場合は寄附しますと書かれているんですけども、その分、経費というか、対応する支出の部分管理運営経費に充当って書いてあるんですけど、リブネットさんの本社の経費を支出するというので、指定管理料には含まれてないということでしょうか。

(申請団体) 指定管理料には含まないです。

(副会長) あとですね、ちょっと細かいことなんですけれども、ウォーターサーバーを置くということで、すごくのど乾いたときにずっと飲めていいなと思うんですけども、そういうのはいっぱいの方が飲まれたりすると結構な支出だと思うんですけども、それに対応するようなものが今回の収支予算書に計上されているのかということと、あと広告宣伝費のところ協力会社タイアップ費用というのがあるんですけども、もしかしたらdマガジンとか、かなって勝手に思ってるんですけど、その辺を詳しく教えていただきたいです。

(申請団体) まず、ウォーターサーバーにつきましては、既に枚方4館に設置しております。これは夏の熱中症対策ということで、ことしも7月1日から8月31日まで4館に設置をさせていただきます、これは備品消耗品費の中で購入をするという形になっております。

水の量、先ほどご心配いただきましたけども、実際一番多く利用されている楠葉図書館においても、2リットルのペットボトルが一番多い日で8本出ます。幸いなことにことしは暑さが最初は緩かったせいで、なかなか利用される方が少

なかったんですけども、8月後半になりますとたくさん飲んでいただきまして、図書館の中で気分が悪くなったりという方は非常に少なくなりましたので、非常にいい効果だったなというふうにも感じております。

あと、協力タイアップ費用につきましては、こちらはFMひらかたさんのほうに、今回掲載しております時報の案内です。既に昨日、10月1日より楠葉図書館においては、午前9時から図書館開館しますので、午前9時に合わせまして、楠葉生涯学習市民センターと図書館のオープンを告げる告知をしております。そういった地元のメディアを大いに活用しまして、またサテライトスタジオに図書館長も参加してイベント告知等もやっております。そういうことで、利用者数の増加にもつながっておると思えますし、これについては本当に費用対効果があるというふうにも考えております。

あと、京阪の駅張りポスターについてもビブリオバトルの告知をさせていただいたり、秋の図書館祭り、春の図書館祭りのイベントも掲載させていただきましますので、利用者数についても増加しております。

(会長) ほかに何かございませんか。よろしいですか。

じゃあ、質問も出尽くしたようですので、これでプレゼンテーションを終了いたします。どうもありがとうございました。

(申請団体) ありがとうございました。

#### <申請団体③退室>

(会長) それでは、ここで委員の方から事務局に何かご質問や確認されたい事項はないでしょうか。

(B委員) 1社目の図書館流通センターさんのグループも今の枚方グリーンライフプロジェクトさんも現場での植物管理については同じ会社が行うというふうにおっしゃっているんですけども、申請団体ではなくて協力会社なので問題ないという判断なのか、若干モラルハザードを起こしているような気もするんですけども、何か募集要項上そういうことが抵触しているかしてないかというのはいかがですか。

(事務局) これまでも、事業者が少なく、結果的に再委託先が限定される場合もございましたので、事務局としては特に問題ないと思います。

### 案件(2) 採点について

(会長) それでは、次に移ります。

案件(2)「採点について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、ご説明します。

採点の基本的な考え方につきましては、先ほどご説明しましたとおり、確認事項及び加点事項について、A評価からE評価で採点いただくものでございます。

採点に当たり、必要がございましたら、大変お荷物になるかと存じますが、採点表、評価コメントとともに関係資料をお持ち帰りいただくか、私ども事務局か

ら郵送させていただければと考えております。

また、それぞれの申請団体について、ご評価いただいた採点表、評価コメントにつきましては、メールにて返信いただきたいと思います。

採点表、評価コメントのデータにつきましては、本日の会議終了後、各委員宛てにデータを送付いたします。また、返信期限につきましては、事務処理手続の都合上、10月9日、水曜日中には届きますようお願いいたします。ご都合がつかない場合は、ご連絡ください。

また、本日、申請資料一式をお持ち帰り、または郵送させていただいた場合につきましては、大変お手数ですが、次回、第4回の委員会の際、ご持参いただくか、または着払伝票をお渡しいたしますので、第4回委員会の前日の10月24日（木）までに事務局に届きますよう、郵送いただければと思います。

また、前回の委員会でお渡しさせていただいたCD-Rにつきましては、回収させていただきたいと思っておりますので、資料とともに次回ご持参いただくか、ご郵送をお願いいたします。

なお、お送りいただいた採点表、評価コメントにつきましては、事務局で取りまとめを行い、次回の委員会におきまして、採点結果の集計、また委員の皆様の評価コメントを取りまとめた案として、ご提示させていただきたいと考えております。

以上でございます。

(会長) ただいまの説明に対して、委員の皆様からご質問やご意見ございませんか。

< 質問等なし >

### 案件(3) その他

(会長) 続きまして、案件(3)「その他について」、事務局から何かありますか。

(事務局) 次回の委員会につきましては、10月25日の(金)午後7時から、この市役所別館4階、特別会議室で開催させていただきたいと思っております。

採点結果の集計等をご提示した上で、本施設の指定候補者について合議していただき、答申へと進めさせていただきたいと存じますので、よろしくお願いたします。

事務局からは以上でございます。

(会長) 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

よって、第3回枚方市立香里ヶ丘図書館・みどりの広場教育委員会指定管理者選定委員会を閉会いたします。

委員の皆様、どうもありがとうございました。

(開会 午後8時30分)